

- 岐阜県で唯一の、ろう付けや熱処理を内製化し社内一貫生産体制を構築した刃物メーカー。生産技術や加工技術を活かし、紙断裁包丁、リサイクル用粉碎刃、樹脂・鉄鋼・食品加工用の刃物、半導体関連部品をはじめ、家庭用の三徳包丁、ペティナイフまで、あらゆる新市場に進出。
- 経営理念や経営方針のない社員主導體制。営業活動にノルマはなく、社員自らの目標設定に基づき行動、新規顧客は大幅に増加し売上成長。さらに、社員主体で改善報告制度を実施し、生産性向上に繋がっている。
- 少数精鋭の開発チームを組織し、日本で初めて超硬合金の包丁「KISEKI:」の量産に成功した。メディア等で紹介され、受注好調。

### <会社紹介>

工場外観（関市）



ワイヤーカット加工



熱処理工程



超硬合金包丁 KISEKI:



### <具体的な取組>

- 100%正社員、社内一貫生産、社員主導體制を実施。また、中小企業経営強化税制の活用により設備投資を行い、生産体制を強化。「KISEKI:」の柄に使用されている木材加工にも挑戦。
- 工業用刃物、工作機械・半導体製造装置向け部品など、多種多様な製品を生産する仕組みを整備。現在は年間約1.5万種類の製品を生産している。
- 「KISEKI:」はデザイナー等外部専門家を活用することで、自社にB to Cのノウハウを蓄積。科学的に検証した機能とデザインを両立したブランドを構築、反響もあり、堅調な受注を獲得。